

# どこに <sup>すわ</sup>座って もらいますか？

## 1. どこに <sup>すわ</sup>座ったらいい？

「どこに <sup>すわ</sup>座っても、同じでしょう？」 <sup>ほんとう</sup>本当に そうでしょうか。

<sup>だいす</sup>大好きな人や <sup>たいせつ</sup>大切な人、<sup>そんけい</sup>尊敬する人には、<sup>いちばん</sup>一番いい席に <sup>すわ</sup>座ってほしいと思いませんか？

いっしょにいる人のことを <sup>おたが</sup>おたがいに <sup>すこ</sup>少し <sup>かんが</sup>考えると <sup>きも</sup>もっと気持ちよく、<sup>たの</sup>楽しい <sup>じかん</sup>時間を <sup>す</sup>過ごすことができます。

でも、「ここに <sup>すわ</sup>座らなくてはいけない！」と <sup>かんが</sup>考えてばかりいたら、<sup>ぜんぜん</sup>ぜんぜん <sup>たの</sup>楽しくありません。そのとき、その <sup>ばしょ</sup>場所によって、<sup>ちが</sup>違って <sup>いい</sup>もいいんです。

「じゃあ、どこに <sup>すわ</sup>座ったらいいの？」 「<sup>ど</sup>どんなとき、<sup>ちが</sup>違う <sup>ばしょ</sup>場所に <sup>すわ</sup>座るの？」

いっしょに <sup>かんが</sup>考えてみましょう。

## キーワード

\* <sup>かみざ</sup>上座… <sup>めうえ</sup>目上の人や <sup>きゃく</sup>お客 <sup>さま</sup>さまが <sup>すわ</sup>座るところ

\* <sup>しもざ</sup>下座… <sup>めした</sup>目下の人や <sup>かみざ</sup>上座 <sup>ひと</sup>の人のために <sup>うご</sup>動く <sup>ひと</sup>人が <sup>すわ</sup>座るところ

## 2. 「<sup>めうえ</sup>目上の人」と「<sup>めした</sup>目下の人」って <sup>ど</sup>どんな人？



① <sup>とも</sup>友だちのおばあさん



② <sup>とも</sup>友だちのおかあさん



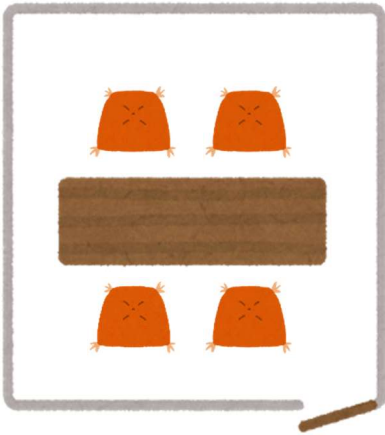
③ <sup>とも</sup>友だち



④ <sup>わたし</sup>わたし

3. どこに <sup>すわ</sup>座って もらいますか? \* <sup>か</sup>書いてください。

㊦ <sup>わしつ</sup>和室



← <sup>でいりぐち</sup>出入口

㊧ <sup>ようしつ</sup>洋室



㊨ <sup>ようしつ</sup>洋室・ソファがあります

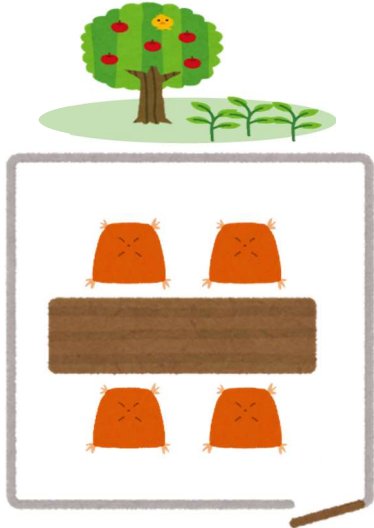


4. この部屋では、どこに <sup>すわ</sup>座って もらいますか？

㊦から㊧の部屋では、出入口から遠い席が <sup>かみざ</sup>上座でした。

では、このページでは どうですか？ <sup>か</sup>書いてください。

㊦ <sup>けしき</sup>きれいな景色が見える部屋



① <sup>とも</sup>友だちのおばあさん ② <sup>とも</sup>友だちのおかあさん



③ <sup>とも</sup>友だち

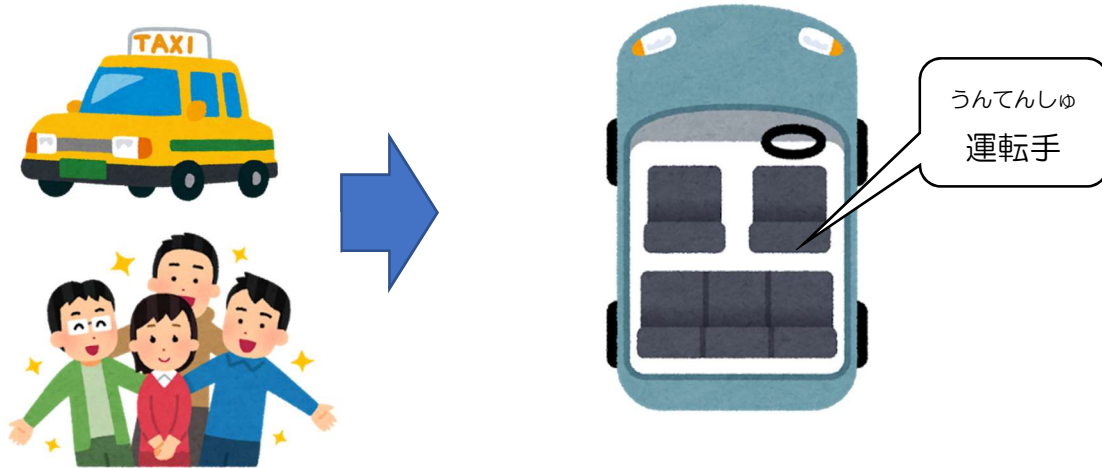
④ わたし

㊦ <sup>じかようしゃ</sup>自家用車

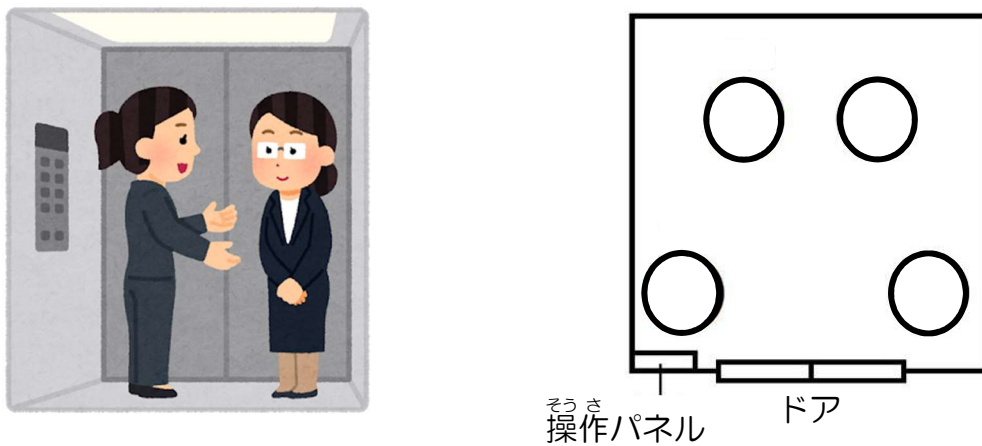


うんてんしゆ  
運転手

㊦ タクシー



㊧ エレベーター



④わたし      ③先輩



② 部長



① 社長

5. 「上手な勧め方」と「上手な断り方」

上座は、出入口から遠いので、自上の人や お客さまには「奥へどうぞ」と言いましょ  
う。もし、あなたが「奥へどうぞ」と言われたとき、けがをしていて奥に座りたくない  
とおもったら、「足が痛いので…。」と理由を言って断りましょ。